令和7年度大阪イノベーションハブ機能刷新業務委託に係る
公募型プロポーザル方式による選定結果について

学識経験者等の意見を聴取する有識者会議による審査を行い、同会議の評価結果を基に、次のとおり受注予定事業者を選定しました。

- 1 案件名称
令和7年度大阪イノベーションハブ機能刷新業務委託
契約期間 契約締結日から令和8年3月31日まで
- 2 選定した受注予定事業者
オカムラ・乃村共同体（代表構成員：株式会社オカムラ 大阪支店）
- 3 公募期間
令和7年4月1日から令和7年5月20日まで
- 4 有識者会議による審査の結果

(1) 有識者会議名簿（敬称略）（五十音順）

委員氏名	役職等
北岡 康夫	大阪大学共創機構イノベーション戦略部門機構長補佐
及部 一堯	西日本電信電話株式会社
志水 良	Balloon Inc. Founder & CEO

(2) 有識者会議の開催日 令和7年5月30日

(3) 審査基準

審査項目	審査内容	配点
業務実施体制	・ 施設の特性を踏まえ、提案内容の実現のために適切な業務実施体制（人員配置及び役割分担など）が確保されているかどうか。 ・ 業務責任者は業務に必要な実績を有しており、本業務を履行できる能力があると判断できるか。	10点
業務実施計画	提案内容の実現にあたって、計画に具体性があり、かつ現実的なスケジュールになっているか。 特に、建物管理者による確認など入居施設特有の制約事項を織り込んだ計画となっているか。	10点
業務実績とその活用	これまでの業務実績を本業務でどのように活かすかについて、具体的に記載されているかどうか。	10点

企画内容	本事業の意図を正しく理解し、本施設の必要な機能が漏れなく配置されているか。 企画内容により、イノベーションの創出やSUの成長が促されるよう、諸機能が配置されているか。	20点	60点
	イノベーションの創出やSUの成長支援を意図した意匠や仕掛けが採用されているか。また、その効果について論理的な説明がなされているか。	20点	
	他施設との差別化が図られ、利用者がまた利用したくなる、誰かに紹介したくなる、新たなユーザーの獲得につながる仕組みが盛り込まれているか。	20点	
積算の妥当性	費用積算根拠の妥当性。	10点	
合 計（有識者委員1名あたり）		100点	

(4) 審査を行った事業者（五十音順）

オカムラ・乃村共同体

代表構成員：株式会社オカムラ 大阪支店

構 成 員 1 株式会社乃村工藝社

コクヨマーケティング株式会社関西支社

全2者

(5) 審査結果（有識者委員の評価点の合計）（合計点の高い順）

審査項目	審査内容	提案者A	提案者B
業務実施体制	- 施設の特性を踏まえ、提案内容の実現のために適切な業務実施体制（人員配置及び役割分担など）が確保されているかどうか。 - 業務責任者は業務に必要な実績を有しており、本業務を履行できる能力があると判断できるか。	24点	22点
業務実施計画	提案内容の実現にあたって、計画に具体性があり、かつ現実的なスケジュールになっているか。 特に、建物管理者による確認など入居施設特有の制約事項を織り込んだ計画となっているか。	20点	22点
業務実績とその活用	これまでの業務実績を本業務でどのように活かすかについて、具体的に記載されているかどうか。	26点	18点

企画内容	本事業の意図を正しく理解し、本施設の必要な機能が漏れなく配置されているか。 企画内容により、イノベーションの創出やSUの成長が促されるよう、諸機能が配置されているか。	52点	36点
	イノベーションの創出やSUの成長支援を意図した意匠や仕掛けが採用されているか。また、その効果について論理的な説明がなされているか。	48点	32点
	他施設との差別化が図られ、利用者がまた利用したくなる、誰かに紹介したくなる、新たなユーザーの獲得につながる仕組みが盛り込まれているか。	44点	36点
積算の妥当性	費用積算根拠の妥当性。	20点	22点
合計		234点	188点